

【注意事項】

氏名、住所（年末時の）を記入し、押印してください

令和2年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名	アオゾラ イチロウ 青空 一郎
税務署長	給与の支払者の法人番号	あなたの住所又は居所	東京都大田区〇〇一丁目5番17号

原則、今年10・11月頃、保険会社から届いた「**生命保険料控除証明書**」がある人は、ここに記入してください

③原則、今年10・11月頃、保険会社から届いた「**地震保険料控除証明書**」がある人は、ここに記入してください

①一般分と個人年金分は、新制度と旧制度いずれかに○をつけ、各区分ごとに計算します
新旧いずれに該当するかは、**証明書**を見て判断してください
例.
新制度
新生命保険料控除制度
⇒「新」に○
旧制度
旧生命保険料控除制度
⇒「旧」に○

②ここに記入すべきかどうかは、**証明書**を見て判断してください
例. 介護医療証明額
新制度(介護医療)
介護医療用

保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間	契約者の氏名	保険金等の受取人の氏名	新・旧の区分	給与の支払者の職別
AAA生命	養老	10年	青空 一郎	青空 緑 妻	新・旧	①
BBB生命	医療	5年	同上	同上 妻	新・旧	①
CCC生命	介護	10年	青空 一郎	青空 一郎 本人	新・旧	②
DDD生命	個人年金	20年	青空 一郎	青空 一郎 本人	新・旧	①
EEE生命	個人年金	30年	同上	同上 本人	新・旧	①

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	契約者の氏名	給与の支払者の職別
XXX損保	地震	5年	青空 一郎 本人	③
YYY火災	積立傷害	20年	青空 一郎 本人	③

④自分が今年1月～12月末までに負担した
・国民年金保険料
・国民年金基金掛金
・国民健康保険料
などがあれば記入
(会社徴収分を除きます)
親族分も負担していれば記入してください

社会保険の種類	保険料支払先の名称	氏名	あなたの職別	あなたが本年中に払った保険料の金額
国民年金	日本年金機構	青空 一郎	子	194,320
国民健康保険	大田区	青空 明夫	父	256,900

平成30年から令和2年の間に2年前納を行い「各年に申告する方法」を選択された方は、令和2年申告分を記入してください

種類	あなたが本年中に払った掛金の金額
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	
確定拠出年金法に規定する企業年金加入者掛金	⑤
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	

⑤自分が直接掛金を支払っている金額(証明書記載金額)を記入します
「前納減額金」に金額の記載がある場合には、その分を掛金から控除します
毎月の給与から差し引かれる会社徴収分は記載不要です

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。

計算式Ⅰ(新保険料等専用)※		計算式Ⅱ(旧保険料等専用)※		生命保険料控除額計(①+②+③) (最高120,000円)	
A, C又はDの金額	控除額の計算式	B又はEの金額	控除額の計算式		
20,000円以下	A, C又はDの金額	25,000円以下	B又はEの金額		117,500
20,001円から40,000円まで	(A, C又はD) × 1/2 + 10,000円	25,001円から50,000円まで	(B又はE) × 1/2 + 12,500円		
40,001円から80,000円まで	(A, C又はD) × 1/4 + 20,000円	50,001円から100,000円まで	(B又はE) × 1/4 + 25,000円		
80,001円以上	一律に40,000円	100,001円以上	一律に50,000円		

記入例

令和2年分 給与所得者の保険料控除申告書

税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	アオゾラ イチロウ	あなたの氏名	青空 一郎	
	給与の支払者の法人番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます。)が記載してください。			
	給与の支払者の所在地(住所)	あなたの住所又は居所 東京都大田区〇〇一丁目5番17号			



保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は全文期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた割合金等の控除後の金額)	給与の支払者の承認		
				氏名	あなたの税別					
AAA生命	養老	10年	青空 一郎	青空 緑	妻	新・旧	(a) 30,000 円			
BBB生命	医療	5年	同上	同上	妻	新・旧	(a) 70,000 円			
(a)のうち新保険料等の金額の合計額							A 30,000 円	Aの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	① 25,000 円	計(①+②) ③ 40,000 円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額							B 70,000 円	Bの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額	② 42,500 円	②と③のいずれか大きい金額 ④ 42,500 円
CCC生命	介護	10年	青空 一郎	青空 一郎	本人	新・旧	(a) 60,000 円			
(a)の金額の合計額							C 60,000 円	Cの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	⑤ 35,000 円	
DDD生命	個人年金	20年	青空 一郎	青空 一郎	本人	新・旧	(a) 100,000 円			
EEE生命	個人年金	30年	同上	同上	本人	新・旧	(a) 50,000 円			
(a)のうち新保険料等の金額の合計額							D 100,000 円	Dの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額	④ 40,000 円	計(④+⑤) ⑥ 40,000 円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額							E 50,000 円	Eの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額	⑤ 37,500 円	⑤と⑥のいずれか大きい金額 ⑦ 40,000 円
計算式Ⅰ(新保険料等)※				計算式Ⅱ(旧保険料等)※				生命保険料控除額 計(②+③+⑦) (最高120,000円) 117,500 円		
A, C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式				
20,000円以下		A, C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額				
20,001円から40,000円まで		(A, C又はD) × 1/2 + 10,000円		25,001円から50,000円まで		(B又はE) × 1/2 + 12,500円				
40,001円から80,000円まで		(A, C又はD) × 1/4 + 20,000円		50,001円から100,000円まで		(B又はE) × 1/4 + 25,000円				
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円				

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名		あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に属する金額(分配を受けた割合金等の控除後の金額)
			あなたの氏名	あなたの税別	
XXX損保	地震	5年	青空 一郎	本人	30,000 円
YYY火災	積立傷害	20年	青空 一郎	本人	18,000 円
④のうち地震保険料の金額の合計額					⑧ 30,000 円
④のうち旧長期損害保険料の金額の合計額					⑨ 18,000 円
地震保険料控除額					⑧の金額(最高50,000円) + ⑨の金額(⑨の金額が10,000円を超える場合は、⑨ × 1/2 + 5,000円) ※ = 44,000 円
社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担することになっている人の氏名		あなたが本年中に支払った保険料の金額	
国民年金	日本年金機構	青空 桃	子	194,320 円	
国民健康保険	大田区	青空 明夫	父	256,900 円	
合計(控除額) 451,220 円					
種類				あなたが本年中に支払った掛金の金額	
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金				円	
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金				円	
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金				円	
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金				円	
合計(控除額)				円	

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。